



佐世保市立金比良小学校 学校だより

わかしお

【学校 HP アドレス】

<http://www.city.sasebo.ed.jp/es-konpira/>



令和7年12月24日第23号

佐世保市立金比良小学校

児童数：108名 (R7.12.24現在)

Tel 0956-22-8300

(文責 校長 竹川 宏一)

毎日充実した冬休みを！

早いもので、80日間あった2学期が今日で終了しました。1・2年生は昔遊びや施設見学、3・4年生はふるさと学習や音楽発表会、5・6年生は宿泊体験学習や修学旅行など各学年大きな行事を経験しながら、集団の中の自分の在り方や協働で課題を解決していくことの大切さ、喜びなどを学んできました。今年も地域学校協働活動と連携しながら、子どもたちの学びにたくさんの地域の方々の協力を得ることもできました。各種見学でお世話になった施設関係者の方々、地域の方々など、多くの地域の力を借りて子どもたちの学びを充実させることができました。この場を借りてご協力いただいた各方面の方々へあらためて感謝申し上げます。

さて、今日の終業式では、2学期の始業式の時に話していたことをまず、振り返りました。

- ① 一つのことに辛抱強く取り組むこと
- ② あいさつ
- ③ 言葉づかい

- ① については、行事に取り組む過程で、自分の役割を担い、自分で計画を立てて取り組むことができていた子どもたちがたくさんいました。5年生の落ち葉掃除においては、義務ということではなかったにもかかわらず、自主的に毎朝欠かさず掃除をしに来ている子どもたちがいました。高学年としての自覚と奉仕の精神が素晴らしかったです。
- ② あいさつについては、今年度取り組んだ「あいさつ運動」があげられます。自主参加の日に約30名もの子どもたちが参加していました。普段の朝のあいさつに是非つなげてほしいと願っています。
- ③ 「言葉遣い」については人権集会の時にも考えましたが、相手の気持ちを考えて自分の言葉を発することのできる子どもたちでいてほしいと思っています。図書室前にたくさん貼ってある「ありがとうの木」も相手の気持ちを考えた言葉のひとつです。友だちへのちょっとした「ありがとう」の心、感謝の心も引き続き大切にしてほしいです。

学習については、「自分は何に一生懸命取り組めたか」を振り返ってほしいと話しました。授業での発表を1日1回以上頑張った、宿題を欠かさずやり遂げた、など続けて頑張ったことを糧として、最後の3学期に臨んでほしい、と伝えたところです。

さて、いよいよ明日からは約2週間の冬休みに入ります。まずは規則正しい生活を基盤として、決まった時刻に学習を始める(終わる)、スマホやゲームは時間を決めて行う、家の仕事は〇〇をする、など家庭でのルールを決めていただき、取り組ませていただければ幸いです。

1月8日(木)にまた、子どもたちと元気に再会できることを楽しみにしております。

保護者の皆様、今学期の本校の教育活動に対するご理解、ご協力誠に有難うございました。3学期もどうぞよろしく願いいたします。ご家族の皆様におかれましても、どうぞ、よい年をお迎えください。